

請 願 文 書 表
(令和7年第2回定例会)

請 願 第 7 号	令和7年6月11日受理
付 託 委 員 会	文教経済常任委員会
件 名	緑が丘地区の中学校建設に伴う諸事業に関する件
紹 介 議 員	菅 野 文 男 議員
請 願 要 旨	
過日実施された八千代市長選挙活動中、緑が丘地区に居住される市民の方々から、以下のような切実な声を寄せられました。私自身、教育職に携わって参りましたこと、そして、八千代市勝田台南小学校の特別支援教育担当者として勤務した経験、さらに自身の3人の子どもたちを八千代市の中学校教育の環境に置いたこともあり、非常に大切な社会課題であると認識致しました。 八千代市に何らかの縁があって住まうこととなった市民ひとりひとりの人生を想う時、教育環境の整備は大変に重要な意味を持って参ります。義務教育行政を一手にひき受けている自治体八千代市の取り組み如何、いかんでは「人の人生そのものを、家庭そのものを、幸福に導くのか、あるいは、幸福への道を阻むものとなるのか」の分かれ道になります。この大切な分岐点にある八千代市行政としての判断を間違ふことのないよう、切に願います。 緑が丘の人口増の経緯、経過をつぶさに見とり、将来人口推計をできる限り正確に行い、地域住民の声を丁寧に聞きとり、教育関係者（教育委員会はじめ当事者となる地区小学校、地区幼稚園、地区保育園に勤務する現業者の方々）の声をも十分に聞きとり、新設の時期を見究め、交通状況をもシュミレーションして道路整備にも気を配り、安心安全かつ市民合意のもとでの施策の立案及びその進行を望みます。間違っても地域住民の対立を招くような愚策のなきよう、（かつて、萱田南小学校新設の際、その校名問題でその状況を招きました故）心よりお願い申し上げます。 物価高騰の折、資材調達にも苦慮することは容易に予想されます。がしかし、市財政との折り合いをつけ、心配不安の高じる市民の方々の為に、説明責任を十二分に果たし、できるだけ早い時期に、安心して街に暮らせるよう、様々十分にご配慮賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。 <請願要旨> 1. 緑が丘地区における中学校新設に関し。	

請 願 文 書 表
(令和7年第2回定例会)

明確な計画、明確な建設実施、（明確な開校予定日告知、明確な設備設計、明確な予算措置、明確な市民合意形成等）明確な建築建設後の教育環境整備（物的、人的）をすること。